

2025 年度若獅子旗争奪『第 28 回オレンジボールカップ』実施要綱

- 目的** 低学年時期から試合に出場して野球を楽しみ、ルールを覚えて、挨拶や礼儀を学ぶ
- 大会名称** 若獅子旗争奪『第 28 回オレンジボールカップ』
- 主催：文京区少年軟式野球連盟
後援：若獅子クラブ、東京新聞
協力：世田谷区少年野球連盟、中央区少年野球連盟、台東区少年軟式野球連盟
- 実施日** 3月1日,8日,15日,20日,22日,28日,29日, 4月6日 (4/5 予備日)
- 大会会場** 文京区後楽少年野球場 (文京区後楽 1-6-25)
- 参加資格** 男女共に小学 3 年生以下の編成で、大会日程に対応できるチーム
(合同チーム可、但し選抜チームは不可)
- 選手集合** ・試合開始 30 分前 (午後の試合は 1 時間前) までに必ず集合してください。(試合の進行状況で試合開始時間が早くなる場合があります)
- メンバー表** ・グラウンドに入ったら直ちに本部に提出する。**選手は 9 名以上 25 名以内**とします。
メンバー表は自チーム控えを含め 4 枚を大会本部へ提出、検印を受けること

試合方法

- ①試合時間 : 試合時間は準々決勝までは 60 分を過ぎたら新しい回に入らず均等回の得点で勝敗を決定 (勝ち逃げ禁止規則は適用しない) **準決勝以降は時間制限なしで 5 回迄行う**
- ②試合球 : 試合球はナガセケンコー J 号 (本部で用意)
- ③ベンチ : ベンチはトーナメント表の若い番号が 1 塁側、攻守は試合開始前にジャンケン
- ④ベンチ入り人数 : 試合中にベンチに入れる大人は、監督 (30 番)・コーチ (29・28 番)・チーム代表者、引率責任者・スコアラーの計 6 名までとする。選手は 0 番から 99 番までの 25 名以内、登録選手のみとします。
※但し選手に対する補助の為に 2 名の保護者がグラウンドに入るのは許される。
※本大会に於いて公認学童コーチの帯同を必須とする。
- ⑤グラウンド内 : 試合中はベンチ入りする人以外はグラウンド内に入れません。
- ⑥コールド : すべて 3 回以降 7 点差でコールド成立。日没や雨天の場合は 3 回で試合成立。
- ⑦同点 : 同点の場合は 1 回のみタイブレーク方式 (無死一・二塁、継続打順) を実施、決着がつかない場合は抽選。なお、準決勝以降は決着がつくまで行う
- ⑧防具 : 試合中は、バッター、ランナー、コーチ (選手) はヘルメットを着用のこと
捕手はヘルメット、マスク (スロートガード付)、ファウルカップを着用のこと
- ⑨投球数 : 投手投球数は 1 日 60 球以内、60 球に達した場合はその打者が打撃完了するまで投球ができる。また一度退き野手となった場合、**再登板は出来る**。
- ⑩低学年ルール : 幼年選手の投げ過ぎによる故障を防止するため、攻撃側が 10 得点を越えた場合はアウトカウントにかかわらず攻守交代 (チェンジ) とする。また、20 点差がついた場合は、その時点で試合終了とする (文京低学年ルール)
- ⑪本塁打 : 外野金網フェンス 1 段目と 2 段目の境より上部に直接当たったフェアボールは本塁打とする (後楽少年野球場のみ)
- ⑫コーチャー : チームのユニホームを着用し、指導者背番号 (28~30 番) をつけた監督及びコーチにかぎり、攻撃時にコーチャーボックスに入ることを認める
- ⑬ボーク : ボークについては 1 回目から宣告する

- ⑭指名打者 : 本大会において、指名打者ルールを使用することが出来る。ただし、二刀流選手は採用しない。
- ⑮大会ルール : 本大会は、アマチュア規定及び公認野球規則 2024、競技者必携 2024 を適用する。但し、下記の大会要項と各会場でのローカルルールを優先する。

注意事項 : メガホンの使用は禁止します。
: 自転車で来場した場合は必ず駐輪場に停めてください

試合結果 連盟ホームページに掲載

日程確認 雨天の場合の当日確認や日程確認 → AM7:00 に連盟ホームページで確認のこと
※人工芝グラウンドなので（後楽少年野球場）雨が止めば大会を実施します。
なお、電話の問い合わせは一切対応しません

連盟HP 文京区少年軟式野球連盟 <http://www.bsnbb.jp>

以上